

# 食の安全・安心シンポジウム「食品のリスクを考える～食品と放射線～(滋賀県)」 アンケート集計結果

H23.10.19

平成 23 年 10 月 19 日(水)にコラボしが 2 1 で開催しました、標記シンポジウムにおいて実施しましたアンケート結果は次の通りでした。

(参加者：130名 回答者：98名(回収率：75.4%))

問 1 . あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。以下の設問について、それぞれあてはまるもの 1 つを選んで番号を で囲んでください。

性別

男性(52)

女性(46)

年齢

20歳未満(1)

20歳代(11)

30歳代(13)

40歳代(25)

50歳代(28)

60歳代(14)

70歳以上(5)

無回答(1)

職業(複数該当する方は、主なものを 1 つを選んで を囲んでください。)

消費者団体(生協関係者など)(25)

主婦、学生、無職(6)

生産者(3)

食品関連事業者・団体(加工、流通、販売など)(14)

マスコミ(新聞記者、カメラマンなど)(1)

行政(自治体職員、独立行政法人等職員など)(40)

食品関連研究・教育機関(教員、研究職員など)(3)

その他(6)(具体的に：団体職員等)

本日のシンポジウム開催をどこでお知りになったか(主なものを 1 つを選んで を囲んでください。)

自治体からの案内資料(39)

関係者からのご案内資料(42)

知人からの紹介(3)

その他(14)【新聞、インターネット、メルマガ、チラシなど】

国民の食生活を取り巻く変化や、食の安全に関する国際的な考え方において、どんな食品にもリスクがあるという前提で食品行政においてリスク分析手法が導入されています。

あなたは「100%安全な食品はないこと」について、どう思われますか。

強くそう思う(42)

ややそう思う(39)

あまりそう思わない(9)

全くそう思わない(2)

わからない(6)

問2 . 本日のシンポジウムについてお聞きします。それぞれあてはまるところを で囲んでください。

本日のシンポジウムに参加された目的（複数該当する方は、主なものを1つ選んでを囲んでください。）

食品中に含まれる放射性物質について理解を深めたかったから（66）

食品中に含まれる放射性物質のリスクについて自分の意見や考えを話したかったから（0）

他の参加者の意見や考えを聞いたかったから（17）

これまでにない取組みで面白そうだったから（0）

国および自治体の行うリスクコミュニケーションについて知りたかったから（20）

その他（0）

未回答（1）

上の質問でお答えいただいた目的に対して、本日のシンポジウムはどの程度満足できるものでしたか。

十分満足した（8）

ほぼ満足した（61）

あまり満足できなかった（11）

まったく満足できなかった（5）

どちらでもない（4）

未回答（1）

#### 【満足できなかった点】

##### 消費者団体（生活協同組合関係者など）

- ・会場からの発言を時間がないということでさえぎられた。双方向での意見をやりとりできるようにすべき、フロアからの意見をもっとききたかったし、私も発言したかったので残念。
- ・視点が「国民の健康を守る」のではなく、不安をおさえる視点で、「ウランを食べても少量なら心配ありません」という資料には驚きました。むずかしいテクニカルな表現や論文を引用しながら、食品安全委員会の国民に冷たいスタンスを感じました。論文を引かれましたが、その論文の内容について検証がどうなのかも分からない私達1市民がその場で判断するのは
- ・質疑の時間が少なかったと思います。
- ・論点の暫定規制値の見直しについて、もう少し主体的に答えられる、助言・応答者にした方が良かったのでは？
- ・原発推進者に都合のよい側に立っている。
- ・もっと会場からの質問をうける時間を設けるべき。
- ・時間配分（全体）
- ・100%すべてを理解できない。
- ・小学生でも分かるような内容で話してほしいです。

##### 主婦、学生、無職

- ・時間が足りない。自分の下調べも足りなかった。
- ・食品安全委員会のいいかげんさがわかったことは良かったが、国の暫定基準値が変えてもらえると思ったが、もう結論ありきの姿勢でのシンポジウムであった。
- ・日本の行政は事故が発生してから対応するということに問題がある。
- ・意見交換の場面では、あらかじめ意見を募りとりまとめた内容で回答して欲しいです。重複した内容も多く、時間が有効に使われていません。
- ・専門的で難しいところがあった。持ち帰って、復習したいと思います。
- ・時間のなさ、一般の人の話の長さ
- ・消費者サイトへの説明会にかたよっている。生産者サイトへの対応は？

- ・わかりにくい（明確ではない）  
行政（自治体職員、独立行政法人職員など）
- ・放射性物質は測定しては分からないが、不安性は少しある。
- ・国・県のより具体的な取り組みについて、説明をしてほしかった。
- ・私の知識不足から質問すらできませんでしたが、事故前であれば食品から内部被ばくする線量は100年生きても41mSvだったものを、累積で100mSvまで追加。被ばくしても健康被害は起こらないと、評価されたことから厚労省が500Bg/kgと決めたということだったのでしょうか？基本的なことから説明して頂きたかったです。
- ・厚生労働省がやっているの・・・」という言葉が多く、それに対する食品安全委員会の関係がわかりにくかった。
- ・基準値にあまりに敏感な質問が多すぎた。
- ・日常生活におきかえた食品を例に1つ、わかりやすく説明してほしかった。
- ・具体的内容等、詳細についての紹介、説明が不足していたこと。話題提供 全体が「リスクコミュニケーション」についての内容だったということでしょうか？  
その他（団体職員等）
- ・食品のとり方はどんな方法をとっても変わらないのか、どうかの点などについても話が聞きたかった。

問3 . 本日のシンポジウムのような形式の意見交換会についてどのように思われますか。

1つ選び、 下に理由をお書きください。

評価する（28）

まあまあ評価する（46）

あまり評価しない（14）

まったく評価しない（3）

未回答（7）

【理由】

消費者団体（生活協同組合関係者など）

- ・会場の参加の人も聞くだけでなく、疑問点などをたずねることができて良かったと思います。
- ・いろんな方向からの意見会ではなかった気がする。
- ・意見交換という意味では片寄りがあり、私自身の考え方とお聞きしたいことが一致しなかった。リスクコミュニケーションのあり方、進め方という部分でもあまり参考にならなかった。
- ・良い意見ばかりでないことが良かった。
- ・マスコミや政府発表が事実との向き合いが弱く感じるから。交流する場が少なすぎるので。
- ・本当はもっともっと期待してきましたが、総じて「たいしたことないよ」「心配いらないよ」という説明のためだったのかなぁ・・・と思い残念。県が主催するものって、そうなのかなぁと考えるようになりました。
- ・一方的な意見でなく、それぞれの立場を考えあった意見交換は有意義だと思うから。
- ・会場発言を求めるのは良いが、あまりにも聞いていない、記入していない人が自らの思い込みで主張することをしっかりと批判もすべきである。
- ・各立場からの意見を前もって発表出来るように配慮願いたい。時間をもう少し延長して、質問に答えられるように考えるべきだと思う。
- ・最大の社会的関心事だけに、適切なリスク上、この手のシンポ・意見交換会は意味があり、大切だと思う。
- ・反対論者が話題提供していない。
- ・この時期にこのテーマでリスクコミュニケーションを実施されたことに感謝します。いろいろな方の意見が聞けてよかったです。
- ・会場内の意見交換時間が少ないのでは、十分な意見発表の場を提供して欲しい。  
主婦、学生、無職
- ・アドバイザーの自己紹介はもっと手短かにして頂きたいです。

- ・時間が短く、核心の話ができなかったように思う。
- ・講話されている時、むずかしいと思っていた事が、後のシンポジウムの時、質問された回答がわかり易く、そこで少し理解出来ました。
- ・参加者のいろいろな意見が聞けて面白かった。

#### 生産者

- ・もう少し時間がほしい。
- ・質問に対して答えが適切でなかった。

#### 食品関係事業者・団体（加工、流通、販売など）

- ・1つの質問が長い。あらかじめ要約し、答えのみの方がスムーズにいったのでは？
- ・意見交換の時間がもう少しあっても良いかと思いました。
- ・参加者の質問に答える形式はよい。
- ・質問に対し速やかに返答がある為。消費者の思いがわかる。
- ・食品と放射線問題が大変むずかしく質問された方、質問に答えられる方、大変だったと思います。
- ・マスコミからの情報だけでなく、いろいろな話を聞く事ができて大変よかったです。
- ・交換会とは、なっていない

#### 行政（自治体職員、独立行政法人職員など）

- ・それぞれの立場の意見がよくわかり、勉強になった。
- ・様々な立場の方の意見が聞け、疑問に対してていねいに回答されていてよかった。同じような内容の質問も、回答の角度をかえていらっしゃって、参考になった。もっと時間があればもっとよかった。
- ・専門家の方々の意見が聞けてよかった。質問者の方が感情的になっているのは、スマートではないと感じました。一問一答のようにできたら、もっと良かったと思います。
- ・一般の方の意見に対応するのは良いこと。しかし、もっと話したい人もいたと思うので、事前に意見をまとめ、ある程度の回答を書面で用意した方が良かったのでは？
- ・考え方が整理できる。
- ・この時期にやるのは不安を増長する意味が強い。あおる結果になるということが、わかったのでよかった。
- ・時間制約あり、深まりには到らない点がありました。
- ・説明会形式（委員会の）と同じではないでしょうか。共感できる意見をアドバイザーからほしかった。
- ・意見交換の時間が少ないのでは？
- ・消費者の意見が聞いたことがよかった。
- ・専門家がきちんと説明してくれていたから。（私は専門家でないため）
- ・対話が十分にできてよかったと思います。県民の方の不安や困りごと、興味のあるところがわかりよかったです。
- ・意見交換会で自分の意見を述べすぎるのはどうか・・・と思いました。
- ・時間制限はあるものの、会場からの意見・質問はそのまま国民不安なので、全て発表できるくらいの時間的余裕が欲しいと思います。
- ・基準値にあまりに敏感な質問が多すぎた。
- ・意見交換会として質問がもう少し前向きでない。意見としての内容をもう少し前向きに考えた方がよい。
- ・様々な批判があると思われる中、開催されたのは評価する。ただ、みんなの中に上手く消化されたかは難しいと思う。
- ・時間不足。質問の的が集中していた、答える人が集中していた。
- ・参加者からの質問・意見は事前に集め、それに対する回答を含めた講義（話題提供）という形の方がよいのではないかと。専門家による知識・情報の提供の方が、参加者からの質問・意見を聞くより有意義と考える。参加者への教育が必要。（ルール、常識等）

#### その他（団体職員など）

- ・発言者は何を言っても承知しない人ばかりのように・・・

問4. 本日のシンポジウムの進め方・内容等について伺います。会の全体を通じて感じた印象について お聞かせください。次に挙げる項目について、当てはまる番号に を付けてください。

		たいへん そう思う	そう思う	あまり そう思わない	そう思わない	未回答
進め方	シンポジウムの開催手続き（参加申し込みの手続き等）は適切であった	(24)	(63)	(8)	(1)	(2)
	情報提供「放射性物質に係る食品健康影響評価案の概要について」は理解できた	(17)	(62)	(15)	(2)	(2)
	情報提供「食品と放射性物質」は理解できた	(20)	(64)	(9)	(2)	(3)
	意見交換の進め方は良かった	(8)	(53)	(26)	(5)	(6)
	意見交換時に話題提供者や司会者は質問にきちんと対応していた	(17)	(57)	(14)	(3)	(7)
内容	食品中の放射性物質のリスクについて、参加する前に比べ理解が深まった	(27)	(55)	(9)	(3)	(4)
	自分の食生活に今回のシンポジウムで知った内容は活かせる	(17)	(65)	(9)	(2)	(5)

問5. 本日のシンポジウムについて、全体を通してご意見やご感想がありましたらご記入ください。

**消費者団体（生活協同組合関係者など）**

- ・こういう機会をもっと増やして、いろんな方がたくさん参加できるようにして下さい。知ることから始まると思います。
- ・さして長くないのに、批判的発言をおさえる司会進行なら、良くないし本質的な意見交換が深まらないと思う。
- ・検査する時間、モニタリングポストの位置等の説明がなく、またあったとしてもどういう理由からそうしたかというリスクの説明がないのだろうと思う。空気線量と地面や木々に落ちてしまった放射線量の区別があいまい。内部被ばくと外部被ばくの混同・・・等。はなはだ分かりにくい。あえてそうしたとも思える。安心させてもらうというより、何が危険かをちゃんと説明されていないと選ぶことができない。講義の方向性は間違っていると思う。いかに危険かという視点で話されないと、子育てが出来ないし、子供が結婚しても子供を生まないようにと言わざるをえない。生協が生産者を守ろうとするのなら、このような高に制限値をみとめるのではなく、生産者の生活補償を、賠償という形で実現するように動いてほしい。組合の名が泣く。内部被ばくは外部被ばくよりケタはずれに怖い。外部被ばくは、離れたら減衰するが、内部被ばくは、全角度にまんべんなく当たる。線は測定できない。

### **主婦、学生、無職**

- ・もう少し時間があれば良かったと思う。滋賀県は安全だという姿勢でのシンポジウムであったと思う。福島の子どもの妊婦さん達のことを考えたシンポジウムではなかったと思う。日本がどうなるかとても危惧する。

### **生産者**

- ・これからも開催されることを望む。

### **行政（自治体職員、独立行政法人職員など）**

- ・行政から住民への指導がどうすれば良いのか、各市町において、安全委員会を作るべきか。
- ・参加する前に、基本的な知識を身につけておくべきと反省しています。会場からの質問を聞いて、厚労省の出席が必要だったと思いました。
- ・放射性物質については、国民全体が不安を感じていることだと思うので、国としてしっかり、わかりやすく情報提供をしてほしい。きちんとした情報を発信することが風評被害を防ぎ、国民が安心して暮らせることにつながると思う。
- ・話題提供は有意義であった。しかし、意見交換についてはやや問題あり。特に生協の会員と思われる参加者からの意見が多く、やや偏った見方・意見で時間が費やされる結果となったのは残念。